

社協クリスマス会 (12月2日)

鷹ノ巣福祉社村地区社協主催の『クリスマスの集い』に行っていました。この時期は、雪が積もり外に出る機会も減っている中、久しぶりの外出に「あら！どれ着て行ったらいだろう」と出発ぎりぎりまで悩まされ、念入りにお化粧をされる方々様です。開演は威勢の良い太鼓から始まり、入居者様も太鼓好きな方が多いので、気分も盛り上がりながらの

スタートです。ちびっ子たちのヒップホップダンスを見て「かわいいね」と目を細められ、ちらし寿司のお弁当やビールもほどこ入り、カラオケ大会の時にはなかなか伸びのある歌声を披露される入居者様もあり、会場の皆さんからたくさんの拍手を頂いておりました。また、ビンゴ大会でもたくさんの景品を頂き皆さんとても喜ばれていました。帰り道「いや〜きいたわ、

酔っ払ったな〜と、本人足取りが軽い方もおり、スタッフに側にする足取りが悪くとも表現できますが、とにかく気分は皆さん良かったようです。今年も地域の方々には、いろいろ気を使っていただき、入居者様が気持ちよく過ごすことが出来ておりました。これからも春光台の住人として地域の皆様に愛されるグループホームを目指してまいります。感謝！



藤高生からのプレゼント (12月13日)

藤高の生徒さんが、クリスマスの飾りを持ってきてくれました。「これは、一年生で心を込めて作りました。皆さんよいクリスマスをお過ごしください。」と手渡され「わー綺麗だね、これもらっていいの」と入居者様もとても嬉しそうにプレゼントを手にしていました。『花のクリスマス会』に参加されたご家族様は、紙でできた赤や緑のツリーなど色々な飾りを目にしたと思いますが、その飾りが毎年この時期生徒さんが花に届けてくれているものです。



お誕生日おめでとうございます

12月18日 さん



86歳の誕生日 ケーキをお出して誕生日迎えられることとお話すると「あれー私の誕生日だったの、いくつになったんだっけ・・・」と少しビックリされ、プレゼントや皆さんから「おめでとうございます」と言葉を掛けられると、「ホント私の誕生日だったんだね、嬉しい〜」と、とても喜ばれておりました。

藤高クリスマス会 (12月20日)

12月20日旭川藤高女子高等学校で『クリスマスお喜びの会』があり、生徒の皆さんや先生方に今年一年お世話になったお礼も含めて、入居者様代表として藤高OBの さんと施設長が参加しています。クリスマスパーティーとは違い、厳かに集々と進んでいくセレモニーに、普段話し好きな入居者様も少し緊張されて無口な時間を過ごしておりました。



花のクリスマス会 (12月15日)

入居者様とご家族様とスタッフのお祭り『花のクリスマス会』を12月15日に開催しました。今年もバイキング形式の手作り料理を用意して、好きなものを好きなだけ召し上がって頂き、ビールやジュースもたくさん飲んで頂きました。余興も家族会 のトランペット演奏を皮切りにスタートです。演奏を聴いている母親は、朝から血圧を上げながらホント楽しみにされ、あとから話を聞くと「あれ練習したんだね!・・・」と言われ、息子さんの晴れ姿にととても嬉しそうでした。参加者皆さんによるカラオケ大会では、どの方もなかなかの美声を披露していただき、場を盛り上げていただき有難うございました。ご家族様の中へ何か出し物をしていただける方がおりましたら、今後是非名乗りを上げてください。お待ちしております。各ユニットからは、Aユニット さんのエア-三味線、「一杯やらんとやっつれん」と照れながらも『帰ってこいよ』を熱演され、Bユニット さんは、童謡三味線で日頃歌う12曲を力強く一気に

熱唱され、たくさんの拍手を受けておりました。その他にもスタッフによるハンドベルやビンゴ大会を行い、最後は施設長がサンタとトナカイを引き連れ入居者様家族様にクリスマスプレゼントをお渡ししています。今年もスタッフは、毎日ハンドベルの練習を行い、当日は心を込めて手作り料理を沢山用意して皆さんをお招きしています。裏話ですが、スタッフは会場では耳を立てながら皆さんのささやきをひそかに聞いています。その中で「おいしい!」という言葉がよく聞かれたので、スタッフはとっても喜び、もう早や「来年は何作ろうか」と話をしていました。

今回27名のご家族様がこられていました。また18名の入居者様に対して16家族の参加となり、今まで最高の参加率となっています。ご家族様と共に歩んでいきたいと願う花としては、ご家族様と過ごされる入居者様の笑顔が何よりも喜ばしく感じております。これからもたくさんのご参加をお待ちしております。

速に増えており、これからまだまだ介護事業参入を計画する組織などに耳にするなか、「花さんは介護施設を建てないのですか」と聞かれることがよくあります。キッパリ「ありません」と私は答えます。介護は人の心、体を預かる職業です。そのことを理解してくれるスタッフ一同気持ちよく引き締めていること、さらにそのスタッフを

グループホーム花 家族の会 総会 (12月15日)

家族会の総会にたくさんのご参加を頂き誠にありがとうございました。平成24年度は役員の方でも、 様、 様が選任され、25年度26年度の新役員として副会長に 様、監査に 様と 様が役員のお仲間に加わり、 会長と

副会長共に選任されております。今年は入退去が6室もあり、これらの理由等で大幅な役員の交代となっております。ご家族の皆様におかれましては、これからも入居者様の幸せとグループホーム花の発展に対してご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

施設長コラム

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健康やかに新年をお迎えのことと喜び申し上げます。グループホーム花も今年3月で開設7年となり、これからまだまだ認知症介護に磨きをかけてまいります。介護は人の心、体を預かる職業です。そのことを理解してくれるスタッフを集めること、さらにそのスタッフを日々教育することの難しさを考えると、むやみに介護事業拡張など自分の理念に照らし、とてもしべきものではないと考えます。これからスタッフ一同努力を重ね、花にいる一人ひとりの入居者様を大切にお世話して参りますので、ご家族様のご支援をどうか宜しくお願い申し上げます。